環境を意識したMG（モータジェネレータ）の代用品

大容量の交流電圧源は従来大型のMG（モータジェネレータ）を使い、エンジンから発電しておりました。低炭素社会に伴い、CO2排出につながるMGは頭を悩ませる問題です。またMGでは固定周波数・固定電圧となり、使用用途を制限してしまいます。MGの代用として交流電源が最適です。入力した電力を変換して出力しますのでCO2の排出を大幅に削減できます。また周波数可変や出力電圧可変が可能になり、使用用途の幅が広くなります。

製品情報

大容量プログラマブル交流電源「QAシリーズ」